

# 「ステージは『世界』だ!」～岡山発グローバルリーダーの育成～

岡山県立岡山城東高等学校

～ 持続可能な郷土岡山の実現に向けて ～

- グローバルな視点を持ちながら地域に根差し地域社会を支える人材
- 郷土や日本への貢献意識を持ちながら、国際社会で活躍する人材

目指す人材像

育成したい  
資質・能力

創造的・批判的  
思考力

高度な  
英語運用能力

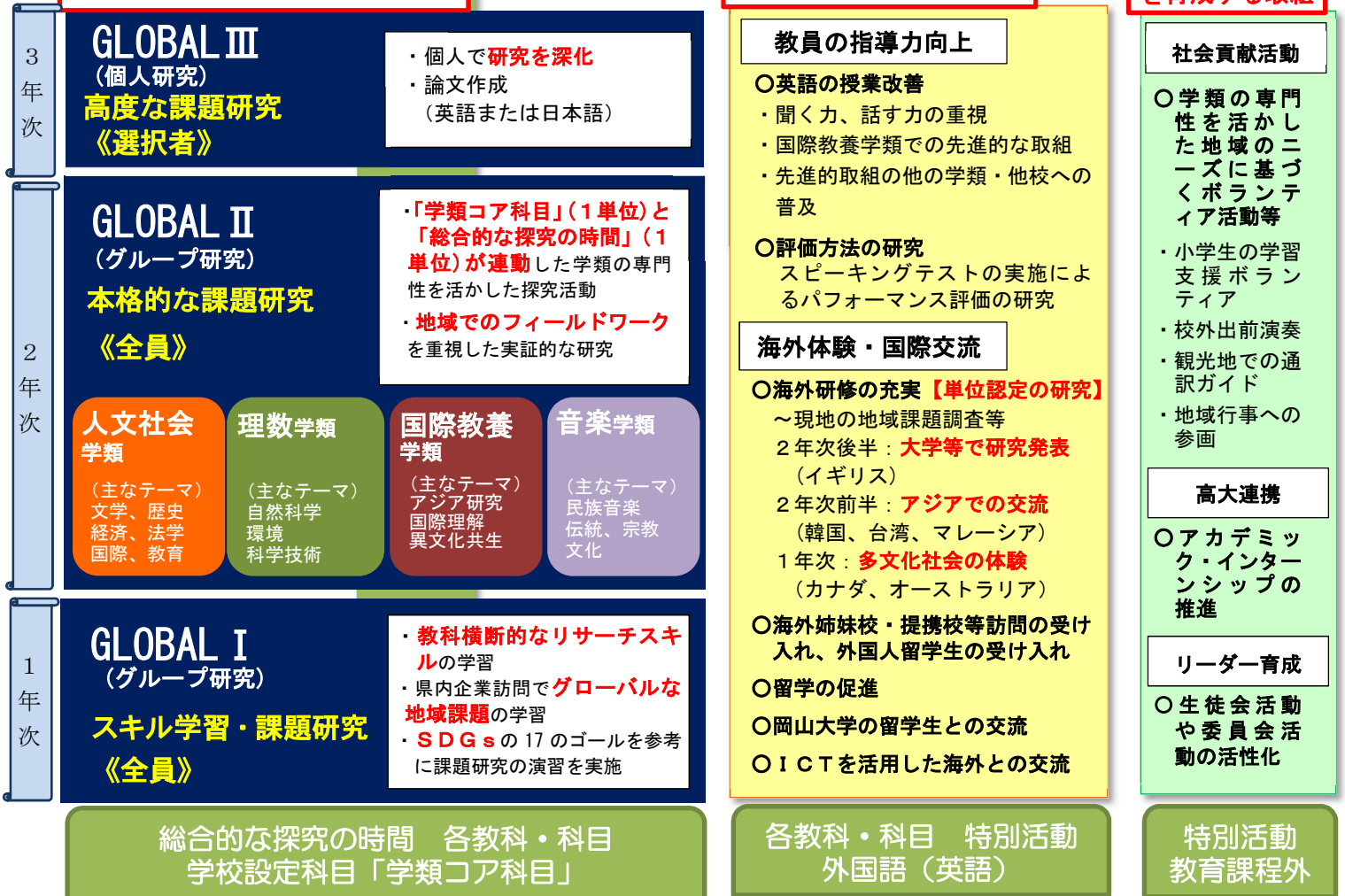
グローバルな視野  
と多様性の理解

自主的・自律的な  
行動力と社会貢献意識

## 地域密着の課題研究

## 異文化交流の深化

## 自主性・自律性を 育成する取組



コンソーシアム 岡山県内の関係機関と連携しながら、県全体をフィールドとして生徒が活動



### これまでの取組 (スーパーグローバルハイスクール H26～H30)

**成果**

- ・ 課題研究に必要な基礎的スキルの定着
- ・ チーム力やプレゼン能力の向上(異力の統合)
- ・ 海外研修等による異文化理解の深化
- ・ 思考力や言語活動を重視した授業改善

**課題**

- ・ 地域の理解や**地域との関わり**
- ・ 課題研究と**学類の強み・専門性**との関連
- ・ 英語力強化の取組と**全校・他校への普及**
- ・ 課題研究等で得られた知見を生かした**自主的な実践**

# 「ステージは『世界』だ！」～岡山発グローバルリーダーの育成～

地域との協働による高等学校教育改革推進事業（文部科学省指定 令和元年度～）

## 目指す人間像

～ 持続可能な郷土岡山の実現に向けて ～

- グローバルな視点を持ちながら地域に根差し地域社会を支える人材
- 郷土や日本への貢献意識を持ちながら国際社会で活躍する人材

## 育成したい 資質・能力

創造的・批判的思考力

グローバルな視野  
と多様性の理解

高度な英語運用能力

自主的・自律的な  
行動力と社会貢献意識

地域密着の  
課題研究  
GLOBAL I  
GLOBAL II  
GLOBAL III

自主性・自律性  
を育成する取組

社会貢献活動  
高大連携  
リーダー育成

異文化交流  
の深化

英語授業の充実  
海外体験・国際交流

## 地域密着の課題研究

### GLOBAL I（1年次生）

（グループ研究）スキル学習・課題研究＜全員＞

- ・教科横断的なリサーチスキルの学習
- ・県内企業訪問でグローバルな地域課題の学習
- ・SDGsの17のゴールを参考に課題研究の演習を実施



スキル学習



企業訪問（中国銀行）



課題研究の様子



地域と連携した  
「高校の魅力化」フォーラム



講演会「岡山の課題を身近に考える」

### GLOBAL II（2年次生）

（グループ研究）本格的な課題研究＜全員＞

- ・「学類コア科目」（1単位）と「総合的な探究の時間」（1単位）が連動した学類の専門性を活かした探究活動
- ・地域でのフィールドワークを重視した実証的な研究

人文社会学類  
文学、歴史、経済、  
法学、国際、教育

理数学類  
自然科学、環境、  
科学技術

国際教養学類  
アジア研究、国際  
理解、異文化共生

音楽学類  
民族音楽、伝統、  
宗教、文化



課題研究の様子



課題研究フィールドワーク



全国高校生フォーラム（東京）



課題研究発表会

### GLOBAL III（3年次生）

（個人研究）  
高度な課題研究＜選択者＞

- ・個人で研究を深化
- ・論文作成（英語または日本語）



G20岡山保健大臣会合



個人研究発表

## 異文化交流の深化

- 海外研修の充実 ～現地の地域課題調査等  
2年次後半：大学等で研究発表(イギリス)  
2年次前半：アジアでの交流(韓国、台湾、マレーシア)  
1年次：多文化社会の体験(カナダ、オーストラリア)
- 海外姉妹校・提携校等訪問の受け入れ、外国人留学生の受け入れ
- 留学の促進 ○岡山大学の留学生との交流 ○ICTでの海外交流



学類研修（マレーシア）



スカイプによる交流（韓国慶南外国語高校）



海外文化体験研修（カナダ）

## 自主性・自律性を育成する取組

- 学類の専門性を活かした地域のニーズに基づくボランティア活動等  
・小学生の学習支援ボランティア  
・校外出前演奏  
・観光地での通訳ガイド  
・地域行事への参画
- アカデミック・インターンシップの推進
- 生徒会活動や委員会活動の活性化



岡山表町商店街「さと×まちフェスタ」



ジョスタ小学生学習支援



音楽学類 中庭コンサート園児招待

「ステージは『世界』だ！」～岡山発グローバルリーダーの育成～

目指す人間像

- ～ 持続可能な郷土岡山の実現に向けて ～
- ・グローバルな視点を持ちながら地域に根差し地域社会を支える人材
  - ・郷土や日本への貢献意識を持ちながら国際社会で活躍する人材

育成したい資質・能力

- ・創造的・批判的思考力
- ・高度な英語運用能力
- ・グローバルな視野と多様性の理解
- ・自主的・自律的な行動力と社会貢献意識

取組の3本の柱



コンソーシアム

岡山県内の関係機関と連携しながら  
県全体をフィールドとして生徒が活動



1 地域密着の課題研究

(1) 「GLOBAL I」(1年次生)

(グループ研究) スキル学習・課題研究<全員>

- 教科横断的なリサーチスキルの学習
- 県内企業訪問でグローバルな地域課題の学習  
(令和2年度は、両備HD、ベネッセ、ナカシマプロペラ、オージー技研を訪問)
- SDGsの17のゴールを参考に課題研究の演習を実施
  - ・研究成果をプレゼンテーション方式で発表。
  - ・岡山大学大学院生がTA(ティーチングアシスタント)として活動をサポート。  
 <令和元年度の主な研究テーマ> 「男性から見たジェンダー」、「2050年度までに海洋プラスチックは魚の量を超える」、「より多くの人々が服を寄付するためには?」、「身体的不自由者の不平等の理解を深めるために」

(2) 「GLOBAL II」(2年次生)

(グループ研究) 本格的な課題研究<全員>

- 「学類コア科目」と「総合的な探究の時間」が連動した学類の専門性を活かした探究活動
- 地域でのフィールドワークを重視した実証的な研究
  - ・各学類ごとに6人程度のグループで課題研究。
  - ・テーマ毎に岡山大学の教員が指導助言者となり活動をサポート。オンラインでの発表会。
  - ・外国人English Teacherによる指導。  
 <令和2年度の主な研究テーマ>
    - 【人文社会学類】「赤磐市に住人を呼び込もう！」
    - 【理数学類】「声援がスポーツに与える影響」
    - 【音楽学類】「ストリートピアノの現状と今後の活用の可能性に関する研究」
    - 【国際教養学類】「城東生が将来社会で活躍するためにはどの言語が必要か」

(3) 「GLOBAL III」(3年次生)

(個人研究) 高度な課題研究<選択者>

- ・県内外の学校等で研究成果を発表。  
(令和元年度は、岡山市で開催されたG20保健大臣会合、岡山操山高校で研究成果を発表)
- ・3年間の課題研究を振り返り、エッセイを作成。

## 2 異文化交流の深化

### (1) 英語授業の充実

- 教員の指導力向上
  - ・聞く力、話す力を重視した授業改善。大学教員を招聘した校内研修。
  - ・国際教養学類での先進的な取組を実施し、他の学類へ普及。
- 評価方法の研究
  - ・スピーキングテストの実施によるパフォーマンス評価の研究。

### (2) 海外体験・国際交流

- 学類研修
  - 【人文社会学類】マレーシア（令和元年6月18日～22日）、東京（令和元年6月18日～21日）
  - 【理数学類】マレーシア（令和元年6月18日～22日）、筑波・関東（令和元年6月18日～21日）
  - 【音楽学類】台湾（令和元年6月18日～21日）
  - 【国際教養学類】韓国・慶南コース、韓国・金海コース（令和元年6月19日～22日）
  - ・現地の高校・大学などで交流、フィールドワーク、研修
  - ・交流校 台湾：師範高級中学 韓国：金海外国語学校、慶南外国語学校、ソウル大学校  
マレーシア：マラヤ大学、SMK Infant Jesus Convent、Melaka、SMK USJ Section 12
- 海外文化体験研修
  - ・オーストラリア（ホームステイ）  
クイーンズランド大学でキャンパスツアー、英語レッスン、英語でのディスカッション  
英語プレゼンテーションレッスン、Sundgate District State High School授業参加
  - ・カナダ（ホームステイ）  
ブリティッシュコロンビア大学訪問、英語レッスン、英語ディスカッション、エクスカーショ  
ン体験を通じたSDGs学習
- 海外修学研修
  - ・令和2年3月6日～14日にかけて10名で実施の予定であったが中止。
  - ・研修場所（予定）：オックスフォード大学、St John the Baptist、Cranford Community College、国際機関、ナショナル・トラスト、大英博物館など
- 国際交流
  - ・姉妹校交流や提携校訪問の充実。
  - ・岡山大学等の留学生の積極的な交流。国際教養学類2年次生61名がアフガニスタン、ガーナ、韓国、中国、ベトナムなど9カ国の留学生13名と交流。（令和元年12月18日、令和2年2月19日）

## 3 自主性・自律性を育成する取組

### (1) 社会貢献活動

学類の専門性を活かした地域のニーズに基づくボランティア活動等の研究

- 社会貢献活動「献活デー」
  - ・1年次生が、9カ所の訪問先でボランティア活動。（令和2年9月29日、10月2日）  
訪問先：財田児童クラブ、古都グレープクラブ、けしごの里、古都の森 など
- ジヨトスタ（城東でスタディ）
  - ・1年次生が、本校で近隣の小学生（財田、古都、芥子山、可知）の学習を支援。（令和元年8月19日、8月20日）
- ボランティア
  - ・その他、様々なボランティアを幅広く周知、100名を超える生徒が自主的に参加。

### (2) 高大連携

- アカデミック・インターンシップの推進
  - ・「高校生が岡大キャンパスで大学生と共に受ける授業の聴講」、「高校生のための大学講座（岡山大学）」など

### (3) リーダー育成

- 生徒会活動や委員会活動の活性化
  - ・生徒会と同窓会長によるディスカッションなど

# 令和2年度 岡山城東高校 1年次生の取組

## 1 GLOBAL I（総合的な探究の時間）

### （1）地域密着の課題研究

1年次の前半では、課題研究に必要なスキルを習得するため、教科横断的な学習（スキル学習）を行います。①シンキングツール、②研究手法・文献調査、③統計スキル、④仮説・実験・検証、⑤研究論理などについて、教科の枠を超えて学びます。

6月には、「GLOBAL I」がスタートし、SDGsの17の目標やグローバルな課題について、1年生全員が体育館に集まり、学びを深めました。

1年次の後半では、SDGsの観点を踏まえた課題研究に取り組みます。



### （2）企業訪問でグローバルな課題を発見

地域と連携して専門性の高い課題研究に取り組むことを目指し、地域課題に取り組む企業の実態や、世界市場で活躍する企業戦略などを知るため、自らが行きたい企業を選択し訪問しました。



両備ホールディングス：地域課題を解決する企画提案型のワークショップ



ベネッセコーポレーション：「直島に行こうよ」をどう伝えたらよいか



ナカシマプロペラ：地域貢献について、ベトナムとオンラインミーティング



オージー技研：邑久工場での介護用入浴機器を体験

自分と社会との関わりについて考えを深めるきっかけにもなり、SDGsに関連したグローバルな地域課題を発見することができました。

【振り返りシートから】

- ・グローバル化が進む中で、他言語を学ぶだけでなく、多文化が共存できるように意識していかないといけないと思う。(両備ホールディングス訪問生徒)
- ・SDGsについては知識不足だが、課題研究を通して、自分のためだけでなく、将来誰かのためになる社会の仕組み、問題点、改善点を考えていきたいと思うきっかけになった。(ベネッセコーポレーション訪問生徒)
- ・プロペラだけでなく、人工関節の製造につながっていることを知った。これは、SDGsの3（すべての人に健康と福祉を）につながることに驚いた。(ナカシマプロペラ訪問生徒)
- ・一つの目線からだけでなく、物事をたくさんの視点から見ていることに感動した。(オージー技研訪問生徒)

## 2 献活デー（社会貢献活動）

自律や社会連携の精神、義務を果たし責任を重んずる態度や人権を尊重する態度などを身に付けるために、献活デー（社会貢献活動）を通じて地域社会の人々との相互理解を深め、ともによりよい社会づくりに参画する態度をも身に付けます。



古都の森：清掃活動を行い、何かをして感謝をされることのうれしさを実感



古都グレープクラブ：学習支援を行い、教えることの楽しさと難しさを実感



VERZ城東：オンラインで交流し、ふれあいの大切さや喜びを実感



芥子山幼稚園：グラウンドの整備を行い、先生方の苦勞と努力を実感